

★25BY 強力の商品につきまして

今までの生酏の酒と成分を比較すると、全く方向性の違うような酒、つまり、「甘い酒」(原酒で日本酒度マイナス15)をご提供させていただいております。最近、辛口・酸高傾向メインと思われていたお酒(蔵元)で、所謂、「甘い酒」と表記できるお酒を出されていることもあり、(一部でちょっとしたトレンド傾向!?)、それを真似したのか?との指摘や、「これは、残糖?」といった指摘などいただきました。

日本酒度は切らせてナンボ、完全発酵とは食い切らせてナンボじゃ・・・という考えも持っていましたし、メーターを切らすことに一種の美学を感じていましたので、自分でも頭がおかしくなったのかと思ったりもしました(大袈裟ですね・・・)。

人間が甘いからかどうかわかりませんが、「甘いはウマイ」の本能に任せて造った造りとも言えますが、ただ甘いだけでなく、「酸」によるアクセントと、単純に「残糖」とは言い切れない、日本酒度マイナス過多=糖・グルコース過多とは言い切れない、造りが生酏できる可能性があるイメージしていたものが実際可能であると分かった造りであります。そして、「辛口の酒」の美味しさ、「辛口の酒」を造る意味も自分なりに再確認できた造りとなりました。強力を使い始めて3造り目、当初よりそのような意識でやっていましたが、結果的に中途半端。25BYの造りでおもいっくそやったらスッキリした、というところでは。

25BY 強力のお酒に関しまして、説明不足の点多々あり、ある意味、踏み絵的な商品になってしまったのかしらんと思ったりしています。

※完全発酵ということについて

25BY 強力のお酒は完全発酵か?と問われれば、Yesとは返答できません。しかし、日本酒度マイナス15もあって、糖が多くて甘くて(ダレて)やれん酒か?の問いには、即答でNo!です。数値的には、本商品の直糖比は、いわゆる出品酒と言われる大吟醸クラス(日本酒度マイナス3前後でアル添)程度です。『数値的には』、それくらいは

甘が残る、となると想像できます。

大吟醸にある甘残り感をイメージされている方は、機会があればぜひ比べてみてください。

また、日本酒度はエキス分の目安であり、単純に残糖の多寡がわかるものではありません。今までの経験上はそうなるのですが・・・

お酒の組成によっては、グルコースはほとんど残ってなくても甘く感じるお酒もあります。(こちらは分かり易いかもかもしれません)

※燗向けか？冷酒向けか？

25BY 強力は、もちろん燗向けです。

が、特に加水をさらに割水して、飛び切っちゃってる燗(65°C~70°C)にして、少し冷めた状態がベター。そしてイチオシは、これの燗冷ましです。

また、原酒の炭酸水割(1:1くらいから)も積極的に勧めています。

「とりあえずビール」でよければ、美味しい日本酒の炭酸割から・・・

特に、夏に限ったものでもないと思います。

ちなみに、ネーミングも募集中です。

イベントでウケが良いのは、冷やで飲んでいただき、次に飛び切っちゃってる燗を飲んでいただく、つまり、『温度の違いでの飲み比べ』です。

その変化の違いの大きさに、旨いかどうかは別にして(苦笑)、ほとんどのの方が驚かれます。

そして、たまに、ガチでハマる人が、若干名。

25BY 強力のお酒、イベントで感じた印象は、思いのほか、ウケが良い、でした。

「甘いはウマイ」そんなことかなと思ったりしたところです。

「大人の美味しさ」はさらにその先にあり・・・

※どんな料理が合うのか？

甘いお酒は料理に合わせにくい・・・そのようなコメントを飲食店さんからいただきました。確かに、と思いました。だからこその今までの、そしてこれからの辛口の酒があるとも思いました。

25BY 強力に合う料理。

地元でのイベントで、ホルモン(といっても非常に淡泊な触感もふわふわのもの)にアマダレとネギ、アクセントに柚子の皮少々と合わせました。

しつこくない甘さのお酒に淡泊なホルモン、あえて、甘×甘、そしていわゆるハーブでアクセント、そんなイメージです。

また、出汁巻卵とも合わせていただきました。

イメージでいえば、フルーツ・スイーツ系も面白そうです。

申し訳ありませんが、これ以上詳しくは書けません・・・

是非、飲食店さんにご検討いただきたいと思います。

※26BY 強力は・・・

基本は、25BY 強力の路線です。もう少しメーターは切らせようかなと思っています。

★26BY の仕込み予定

12月の年内に既立、1月下旬から2月上旬本仕込み、3月上旬ごろ搾り終了、の予定です。

使用酒米は、山田錦、強力、玉栄、等外米です。(全て生酏)

酒質は、今までの玉栄・山田錦・等外米使用路線と、強力路線です。

◎にごりのご案内も準備する時期に致しますのでよろしくお願い致します。